



ちゅうりっぷ通信

2020年 3月 第6号

暖かくて柔らかい日差しが差し込むようになりました。戸外に出ると子ども達は固定遊具で遊んだり、走ったり体を存分に動かすことを楽しんでいます。

2月15日の保育参観では、お忙しい中でのご参加ありがとうございました。親子での楽器作りやふれあい遊びなどととても楽しそうでした。

子ども達との残りの生活を楽しみながら進級に向けてサポートしていきたいと思えます。



1年間、ありがとうございました！

入園・進級当初は初めての環境や保育士に不安気な表情の子ども達。椅子に座る事も出来ず、慣れない環境に落ち着かなかった日々がとても懐かしいです。

春・・・運動会。お家の人から離れて歩けるかな？出来るかな？私たち保育士も不安でした。いつもとは違う雰囲気泣いてしまった子もいましたが、リレー・お遊戯・親子競技、頑張りました。

夏・・・水遊び。なかなか暑い日に巡り合えず、プール遊びをたくさん行うことは出来ませんでした。水につかったときの気持ちの良い感触に大歓声！ 1人1人の嬉しそうな笑顔が印象的でした。

そして「おわりだよー」と言ってもいつまでもプールに入っていた子供達でした。夏ならではの遊び、水鉄砲や寒天あそびなども楽しむ事ができました。

秋・・・お散歩。近くのお寺まで歩いて行きました。お友達と手をつないでワクワクしていた子ども達。並んで歩くことに慣れていなかったのもあり、あっちへキョロキョロこっちへキョロキョロ・・・虫や草花に気を取られながらお寺まで行きました。又、ハロウィンパーティーもしました。お面やバックを楽しそうに作っていました。当日は保育士の仮装に泣いてしまった子もいましたが、全員お菓子をもらって大満足でした。

冬・・・クリスマス会。練習の時から興味を持って踊っていました。自分の曲を覚えると私の番！ぼくの番！と喜んでステージへ上がっていました。本番ではたくさんのお客さんに笑顔だったり、固まってしまった子、いろんな姿が見られました。

自分のロッカーを覚えることから始まり、トイレトレーニングや生活の流れを1つ1つ覚え、過ごしてきました。個人差はありますが、一人一人に寄り添った保育をし、色々な行事を経て大きくなったなあ～と成長が感じられた1年でした。

又、遊びや生活の中でたくさんのお客さんのことを子ども達と一緒に共感し楽しい時間を過ごすことが出来ました。

いよいよ4月からひまわり組へ進級です！さらにお兄さん・お姉さんになる姿が見られることを楽しみにしています。保護者の皆様にはたくさんのご理解・ご協力を頂きましてありがとうございました。



